



進路だより

岡山県立岡山西支援学校 進路指導係

令和 6年 7月12日 (金) No.2

今回は、小学部の学習の様子や高等部の現場実習の取り組みについて、紹介します。

小学部

小学部では、日常生活に必要な基本的習慣を身につけ、身の回りのことを自分でする態度を育てたり、体験的な活動を通して、生活経験を広げたりすることができるよう、様々な活動に取り組んでいます。

5・6年生では、生活単元学習の中で「清掃」について学習をしています。「机拭き」「ゴミ集め」「床拭き」「ほうき」の4項目があり、子どもたちはそれぞれの「活動のポイント」に気を付けながら、活動に取り組んでいます。子どもたちが自信をもって取り組める事柄を増やせるよう、今後も継続して学習をしてこうと思います。



活動のポイントを
写真やイラストで
提示しました



高等部

★6月3日～14日の期間に、1年生は進路学習、2年生3年生は現場実習を行いました。



1年生の進路学習では、1週目に高等部3年間の進路学習の流れや様々な進路先について学習した後、2、3年生の校内実習見学等を行い、働くために必要な力について考えました。2週目は箸入れ作業やボルトナット組立等の作業体験を行いました。2年生は企業、就労継続支援A・B型事業所、就労移行支援事業所、生活介護事業所等で集団実習をしたり、校内実習で、企業から委託を受けた封入作業や学習教材の解体・仕分け作業に取り組んだりしました。3年生は卒業後の就労・利用を前提とした個別実習で、各企業・事業所によって1週間～3週間の実習に参加しました。2、3年生は実習前に生徒と担任とで話し合い、今までの実習や生活で見えてきた課題から「作業面の目標」と「生活面の目標」を立て、実習後には振り返りや反省を行いながら次回の実習に向けて気持ちを新たにしました。

★7月5日(金)に、高等部2年生を対象とした「職業ガイダンス」を実施しました。

ハローワーク岡山の専門援助部門 上席職業指導官の土井繁樹様を外部講師にお招きして、①卒業後の進路について②様々な企業・事業所で働いている方の様子③就職の準備について等、動画の視聴を交えながら丁寧にお話していただきました。お話の内容を受けて、事後学習では就労に必要な力を身に付けるために、学校生活でどのように取り組んだら良いか考えました。学んだことを2学期からの個別の現場実習や進路実現に向けて活かしていきたいと思います。

